

調査委員会における調査研究報告書

教科名（ 国語 ）

調査研究の観点	所 見		
	発行者（ 東京書籍 ） 発行者番号（ 2 ）	発行者（ 教育出版 ） 発行者番号（ 17 ）	発行者（ 光村図書 ） 発行者番号（ 38 ）
1 内 容	①巻頭に「言葉の力」という文言を示すとともに、国語の学習や教科書の活用の仕方が示されている。 ②単元末等に関連図書が掲載されている。 ③巻頭に「話す・聞く」の内容が配置されている。 ④学習題材の内容区分が、「書く」「読む」「話す・聞く」の領域ごとに示されている。 ⑤単元末に「言葉の力」としてまとめがある。	①巻頭に「ひろがる言葉」という文言を示すとともに、国語の学習の内容が示されている。 ②単元末等に関連図書が掲載されている。 ③巻頭に「話す・聞く」内容が配置されている。 ④学習題材の内容区分が、「書く」「読む」「話す・聞く」の領域と「言葉」「文化」「読書」「漢字」に示されている。 ⑤単元末に「ここが大事」としてまとめがある。	①巻頭に、「国語の学びをみわたそう。どうやって学んでいくのかな」として、学習の進め方が掲載されている。また、領域ごとに、前年度の既習事項と今年度の学習とのつながりが示されている。 ②単元末等に関連図書が掲載されている。 ③巻頭に「話す・聞く」の内容が配置されている。 ④学習題材の内容区分が、「書く」「読む」「話す・聞く」の領域ごとに示されている。 ⑤単元末に、「たいせつ」として、まとめがある。
2 構成・分量	①第5・6学年は、年間通じて1冊になっている。その他の学年は、上下2冊である。 ②付録として巻末に、学習した内容のまとめ、学習で活用する内容や文学的文章が掲載されている。 ③教科書の終わりの折込ページにそれぞれの単元（教材）で付けたい力が領域ごと単元（教材）ごとに掲載されている（第1学年下巻以上）。 ④単元の流れが、全領域で「見通す」「取り組む」「ふり返る」と表記されている。 ⑤第6学年の教科書の終わりに、6年間学習してきた「言葉の力」の振り返りのページが掲載されている。	①全学年とも上下2冊である。 ②付録として巻末に、学習した内容のまとめ、学習で活用する内容、説明的文章や文学的文章が掲載されている。 ③教科書の巻頭にそれぞれの単元（教材）で付けたい力が領域ごとに掲載されている（第1学年下巻以上）。 ④単元の流れが、読む教材の場合は、「たしかめよう」「くわしくよもう」「まとめよう」「つたえあおう」と表記されている。書く教材の場合は、「見通しをもとう」「決めよう（集めよう）」「組み立てよう」「書こう」「読み返そう」「伝え合おう」「ふり返ろう」と表記されている。話す聞く教材の場合、「見通しをもとう」「決めよう・集めよう」「組み立てよう」「話そう・聞こう」「伝え合おう」「ふり返ろう」と表記されている。 ⑤第6学年の教科書の終わりに、6年間学習してきた「ここが大事」の振り返りのページが掲載されている。	①第5・6学年は、年間通じて1冊になっている。その他の学年は、上下2冊である。 ②付録として巻末に、学習した内容のまとめ、学習で活用する内容、説明的文章や文学的文章が掲載されている。 ③教科書の巻頭にそれぞれの単元（教材）で付けたい力が領域ごと単元（教材）ごとに掲載されている（第2学年以上） ④単元の流れが、読む教材の場合は、「とらえよう」「ふかめよう」「まとめよう」「ひろげよう」と表記されている。書く教材の場合は、「見通しをもとう」「決めよう（集めよう）」「組み立てよう」「書こう」「つなげよう」「ふりかえろう」と表記されている。話す聞く教材の場合は、「見通しをもとう」「決めよう（集めよう）」「準備しよう」「話そう（聞こう）」「つなげよう」「ふりかえろう」と表記されている。
3 表記・表現	①第1学年の教科書では、巻頭のイラストから文字が入っており、リズムカルな詩から始まっている。 ②全体的に文字数が多く、イラストも多く掲載されている。 ③単元末には「話す・聞く」「書く」「言葉」「読む」の項目ごとに振り返りがあり、学習のまとめができるようになっている。	①第1学年の教科書では、巻頭から数ページはイラストで示されており、文字は少なめとなっている。 ②全体的に文字は大きめで、イラストが大きく掲載されている。 ③単元末には「読み」「言葉」「話す・聞く」「書く」の項目に沿った一連の振り返りの流れがあり、学習のまとめができるようになっている。	①第1学年の教科書では、巻頭から数ページはイラストのみで示されおり、文字はほぼ記載されていない。 ②全体的に文字はやや小さめで、イラストはシンプルに掲載されている。 ③単元末には「話す・聞く」「書く」「言葉」「読む」の項目ごとに振り返りがあり、学習のまとめができるようになっている。
4 使用上の便宜	①第1学年～第4学年が分冊になっていて第5・6学年は1冊にまとめられている。 ②目次に「読む、話す・聞く、書く」といった学習の観点が色分けして書かれている。 ③デジタルノートがある。 ④全学年で106本の動画がある。 ⑤付録で「デジタル資料の活用」「言葉の広場」「言葉の力のつながり（前学年との関連）」がある。 ⑥大単元の説明文の前に短い説明文があり、スモールステップを踏んで、次の学習に生かせるようにしている。 ⑦巻末のところにも、まとめて参考図書が掲載されている。	①全学年が上下巻の分冊になっている。 ②目次に「読む、話す・聞く、書く」といった学習の観点が書かれている。 ③学びリンクでNHK for School にリンクしている。 ④写真、動画、資料、ワークシート、がリンクしている。 ⑤付録で、「楽しく読もう」「読みたい本」「言葉の道具箱」「漢字を学ぼう」がある。 ⑥大単元の説明文の前に短い説明文があり、スモールステップを踏んで、次の学習に生かせるようにしている。 ⑦巻末のところにも、まとめて参考図書が掲載されている。	①第1学年～第4学年が分冊になっていて第5・6学年は1冊にまとめられている。 ②目次に「読む、話す・聞く、書く」といった学習の観点が色分けして書かれている。 ③学校で使う日本語、英語、ポルトガル語、中国語、フィリピン語、スペイン語、ベトナム語がデジタルコンテンツにある。 ④動画や写真のデジタルコンテンツがある。 ⑤付録学習を広げようで、他教科へ活用できるように、「大切のまとめ」「本の世界を広げよ」「インタビュー」「学習に用いる言葉」「言葉のたから箱」「図を使って考えよう」がある。 ⑥大単元の説明文の前に短い説明文があり、スモールステップを踏んで、次の学習に生かせるようにしている。 ⑦巻末のところにも、まとめて参考図書が掲載されている。